

所属・氏名（ 保健医療学部 医療技術学科 氏名：武蔵 健裕 ）

著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は 発表 の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の 名称	概 要
1	(学術論文) NPPV 人工呼吸器における吸気 立ち上がり時間とフェイスマスクの 選択が患者換気状態へ及ぼす影 響に関する基礎検討	共著	2021 年 3 月	医療工学雑誌 第 15 号 2021	非侵襲的陽圧換気(NPPV)における吸気立ち上がり時間と 使用するフェイスマスクの組合せが、患者の換気状態(吸気 努力、換気量、機械的仕事量)へ及ぼす影響について、自 発呼吸モデルを用いて実験的に検討した。(8 頁) (河村将熙、武蔵健裕) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
2	(学術論文) 気道形状および挿管チューブカ フ形状の違いが人工呼吸管理中 の垂れ込みに及ぼす影響につい て	共著	2020 年 11 月	広島県臨床工学技 士会会誌 Vol.9	挿管チューブのカフ形状の違いが、人工呼吸器関連肺炎 の原因とされる垂れ込みへ及ぼす影響について実験的に 検討した。(5 頁) (半田啓斗、武蔵健裕) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
3	(学会発表論文) 閉鎖式気管吸引における吸引開 始のタイミングが吸引量へ与える 影響について	共著	2017 年 11 月	広島県臨床工学技 士会会誌 Vol.6	人工呼吸器使用時の閉鎖式気管吸引における吸引開始の タイミングが吸引効率へ与える影響について実験的に検討 した。(6 頁) (沖田壮太、林佑樹、武蔵健裕) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
4	(学会発表論文) 長時間透析におけるポンプセグメ ント部変化と流量特性に関する基 礎検討	共著	2017 年 2 月	広島県臨床工学技 士会会誌 Vol.5	長時間透析等におけるポンプ運転時間の延長がポンプセ グメントの劣化に与える影響について流量特性および回路 疲労度(外径変化、硬度変化)から検討評価した。(2 頁) (石飛翔吾、坂木潤、源内紀輝、原子成也、松浦千澄、西 野梨々果、平原麗菜、堤円香、武蔵健裕) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
5	(学術論文) 止血弁付透析用留置針における 流量特性と弁機能の実験的基礎 検討	共著	2016 年 12 月	日本血液浄化技術 学会会誌 第 24 巻 第 2 号	安全性・操作性向上が期待される止血弁付透析用留置針 の使用に際し、脱血流量や止血弁の機能(漏れの有無な ど)について実験的に検討評価した。(10 頁) (武蔵健裕、松浦千澄、徳毛悠真、清水希功) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
6	(学術論文) オンライン血液透析濾過の生体適 合性の評価のための体外循環白 血球内 TNF α mRNA 定量の臨 床的有用性	共著	2016 年 3 月	医療工学雑誌 第 10 号 2016	HDF 前後の採血において、従来の酵素免疫法(ELISA)に よる「血漿 TNF α タンパク質濃度」と逆転写一定量 PCR に よる「白血球内 TNF α mRNA 量」を測定しその変化を比較 し、生体適合性の評価における白血球内 TNF α mRNA 定 量の臨床的有用性を報告した。(8 頁) (丹野福祉、速水啓介、新井翔太、中村雄二、中村俊平、 山口裕右、杓野祥子、武蔵健裕、清水希功) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
7	(学術論文) 血液浄化用ローラーポンプ長時 間運転における流量特性の検討	共著	2016 年 2 月	広島県臨床工学技 士会会誌 Vol.4	長時間透析等におけるポンプ運転時間の延長がポンプセ グメントの劣化に与える影響について流量特性から検討評 価した。(4 頁) (長瀬貴史、小原啓太、武蔵健裕) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
8	(学術論文) トリプルルーメンカテーテルにお ける血液再循環増加因子の基礎検 討	共著	2015 年 12 月	日本血液浄化技術 学会会誌 第 23 巻 第 3 号	血液浄化用トリプルルーメンカテーテル使用上で問題となる 血液再循環について模擬回路を作成し実験的に評価した。 (8 頁) (武蔵健裕、竹内雄大、吉野祥太) 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
9	(発表・報告) 血液透析用回路におけるピロー の位置、形状および温度が変形 特性に及ぼす影響について	共同	2020 年 9 月	第 30 回日本臨床工 学会(愛知)	血液透析用回路におけるピローの設置位置と形状および灌 流液温が変形特性(厚さ、幅、弾性力)に及ぼす影響につ いて実験的に検討し報告した。 (武蔵健裕、吉山英寿、松添蓮)
その他(学術論文、学会発表論文):19 件 その他(発表・報告):2019 年度:7 件、2018 年度:10 件、2017 年度:10 件、2016 年度:7 件、2015 年度:3 件					